

令和5年度 第1回 船越小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年4月22日（土） 9時15分から10時30分まで
- 2 開催場所 船越小学校 3階会議室
- 3 出席委員 本多 靖明、石川 公子、名倉 久純、藤本 桂、鈴木 仁、永田 真也
山田 佳敬
- 4 欠席委員 杉浦 猛弘
- 5 学校支援コーディネーター 花島 佳子
- 6 学 校 中村 竜久（校長）、杉山 友里（教頭）、高林 秀仁（教務主任）
波多野 祐子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項
- 10 会議記録作成者 CSディレクター 波多野 祐子
- 11 会議記録

司会の高林（教務主任）から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校運営の基本方針について

校長から、R5年度の基本方針について説明。基本的にはR4年度からの方針を引き継ぎ、学校教育目標「心豊かに 人とつながり 創り出す ～自立と共生～」、学校経営理念「子供も職員もみんな幸せ」、目指す子供像「知・徳・体の調和がとれた たくましくしなやかな ふなっこ」などランドデザインについての具体的な話があり、委員に承認された。

- 〈質疑〉
- ・昨年度の林間学校、天候不良で子供たちが、雨でこわい思いをした、と、保護者で話があったと聞いたが、学校の安全評価はどうだったのか。（山田委員）
 - ・安全管理については、迅速に情報を集めるなど、職員の危機管理意識を高めて保護者との信頼関係を築くよう研修等もしっかりやっていく、と校長より回答。
 - ・毎年、学校のランドデザインなど説明があり、だいぶ分かりやすくなっているがまだむずかしい言葉が多い感じがする。（名倉委員）
 - ・校長先生はじめ、毎年先生が変わっていくのは仕方ないが、引き継ぎ、連携をしっかり行い、コミュニケーションを続けてもらいたい。（名倉委員）
 - ・コロナが終息したが、失った物は多い。リスタートにあたり、変わっていくの変わらないもの、共生の場で子供たちにも実感できる活動をしてほしい。（鈴木委員）
 - ・昨年の学校運営協議会の意見について熟議する時間があったほうが良いのではないか。（藤本委員）

〈熟議〉

- ・ふなっこ花クラブ（仮）の活動を考えている。まず、今年度は組織作りをしていったらどうか。案として、メンバーは、地域5人、先生1人、児童5人以上で。地域の人が学校に入ること、「子どもの声がうるさい」などの苦情も

なくなるのではないか。現在、助成金の申請をしている段階なので、申請が通れば本格的に準備を進めていきたい。(本多委員)

- ・現在活動している奉仕活動、清掃活動を、PTA 主催ではなく花クラブ主催に活動を移行していけば、保護者にも伝わり、活動も続いていくのでは。

(永田委員)

(2) 浜松市立船越小学校 いじめ防止基本方針について

- ・いじめの定義について説明。昨年度の本校での件数、解決状況報告。「ほうれんそう(報告・連絡・相談)」のシステムが出来ている。いじめを未然に防止するため、今年度も、子どもと保護者のアンケート、面談を実施するなど、子供に寄り添っていきたい。

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

- ・今年度の計画を伝え、了承を得た。

その他報告事項等

- ・司会から、次回会議は、令和5年6月16日(金)13時00分から会議室で開催する旨の報告があった。